

▼ NSH31 + NSPH3

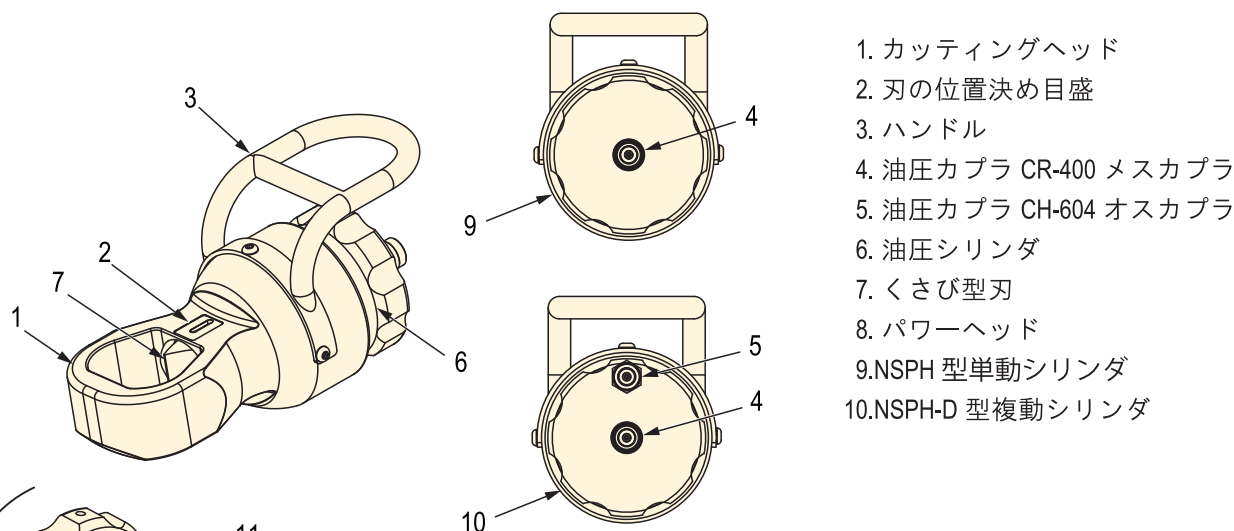


▲ NSH41 + NSPH4

特長

- BS/ANSI フランジ規格に適合するようにデザインされています。
- 固着したり、腐食したナットを取り外す最適なツールです。
- 刃の位置決め目盛でナットの切断深さを調節して、ボルトの損傷を防ぎます。
- 人間工学に基づいたデザインと使い易いハンドル位置
- 刃が取付けられたカッティングヘッドや単動式・複動式パワーヘッドが用途に合わせて交換できます。
- NSPH 型パワーヘッドはスプリングで戻る単動シリンダです。
- NSPH-D 型パワーヘッドは水中の作業にも最適な複動シリンダです。
- ナットスプリッターに予備の刃(たがね)と、それを固定するためのねじとレンチ、各油口にカプラーを標準装備

ナットスプリッターの構成名称と機能



1. カッティングヘッド
2. 刃の位置決め目盛
3. ハンドル
4. 油圧カプラ CR-400 メスカプラ
5. 油圧カプラ CH-604 オスカプラ
6. 油圧シリンダ
7. くさび型刃
8. パワーヘッド
9. NSPH 型単動シリンダ
10. NSPH-D 型複動シリンダ

◀ ナットスプリッターの組立

1. Aのセットボルトを緩めます。
2. 8のパワーヘッドを1のカッティングヘッドの穴に、セットねじBの溝に沿わせて破線方向に差込み、矢印方向にパワーヘッドを回転させてねじ溝が見えなくなるまでねじ込みます。
3. 最後にAのセットボルトを締め込みます。

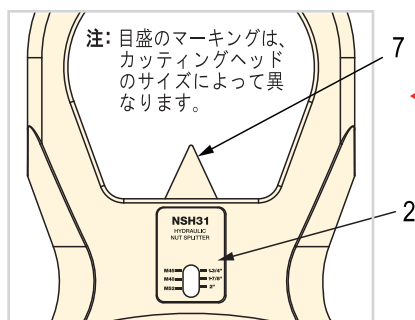
ナットのサイズに合わせてカッティングヘッドを交換できます。

◀ 刃の位置決め目盛

ナットの切断でおねじの損傷を防ぐためにカッティングヘッドを回転させ、11の刃を押し出すロッド先端を刃の位置決め目盛に合わせて、パワーヘッドの刃の切断深さを予め調節することができます。

ブレード位置決め目盛は下記のボルトとナット形状で使用できます。

1. 六角ヘビーナットとユニファイおねじ(UN)
2. 標準系列六角ナットとメトリックおねじ(M)





ATEX 認証済み

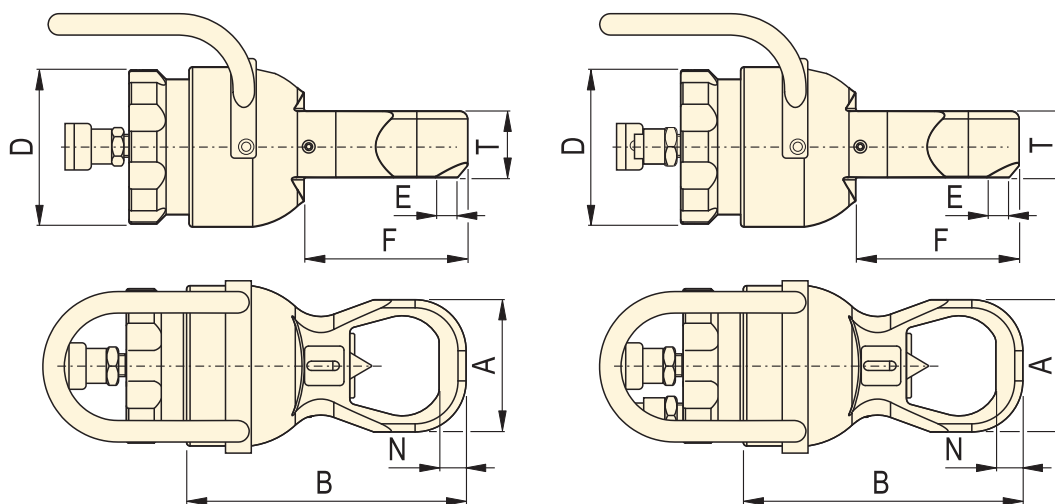
ナットスプリッターはテストの結果、94/9/EC「ATEX 宣言」に適合していると認証されています。
爆発保護性は、ガス / 粉塵環境における機器グループ II、機器カテゴリー 2(危険エリアゾーン 1)です。

Ex II 2 G c T6



寸法図・仕様表

▼ 寸法図

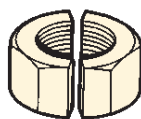


▼ 取替刃サービスキット

キット型式	パワーヘッド 適合型式	
	NSPH3	NSPH3D
NSPH3CTK	NSPH3	NSPH3D
NSPH4CTK	NSPH4	NSPH4D



参考



必要に応じて、1回目の切断に対して180度の角度で2回目の切断を行うとナットを完全に半分に切断し易くなります。

▼ 仕様表・最高使用圧力 70MPa

ナットスプリッター構成機器型式				ボルト サイズ (mm)	六角ナット サイズ (mm)	能力 (kN)	必要 油量 (cm ³)	寸法 (mm)							組込 質量 (kg)	
カッティング ヘッド	質量 (kg)	パワーヘッド						質量 (kg)	A	B	D	E	F	N		T
		単動式	複動式													
NSH31	20	NSPH3	NSPH3D	22	M45-M52	70-80	1025	550	132	308	190	7	189	28	81	42
NSH32	21	NSPH3	NSPH3D	22	M45-M56	70-85	1025	550	145	323	190	15	200	30	81	43
NSH33	22	NSPH3	NSPH3D	22	M45-M64	70-95	1025	550	160	331	190	11	200	32	81	44
NSH34	22	NSPH3	NSPH3D	22	M45-M70	70-100	1025	550	174	342	190	11	204	35	81	44
NSH41	32	NSPH4	NSPH4D	38	M76-M80	110-115	1733	1100	189	365	235	4.5	230	36	111	70
NSH42	44	NSPH4	NSPH4D	38	M76-M90	110-130	1733	1100	219	393	235	3	246	36	111	82



注意：切断できる最大許容硬度は ASTM A194 Gr2H です。四角ナットやステンレス鋼には使用しないでください。